

みたらい溪谷ハイキング

7月6日（土）曇り。総勢12名。修験道の地として知られる霊峰・大峰山の山懐にあり、絶景の溪流と1300年余りの歴史を持つ修験者達が立ち寄る龍泉寺の拝観をしました。龍泉寺は役行者が見つけた岩場からこうこうと湧き出る泉を発見し行をしたのが始まりです。お寺の名前の由来にもなっています。

山伏と山師（鉦物技師）との関係や奈良大仏を建立する時の銅・金や水銀といった大量の鉦物入手の必要性とこの地の歴史、南北朝時代の天川の人々の活躍を思い浮かべ、溪谷美を楽しみながら下りのハイキングを楽しめました。最後に天水分神社の村挙げてのお祭りにも遭遇しました。やはり南北朝時代の活躍が永々と住民の受け継がれているようでした。



龍泉寺にて





観音寺登山口のつり橋にて



みたらい溪谷の絶景ポイント



みたらい休憩所まえにて